

笑顔



北波多小学校 学校だより

1号 令和 3年 4月 6日

文責 校長 齊藤 豊



学校教育目標 「笑顔」の子どもづくり

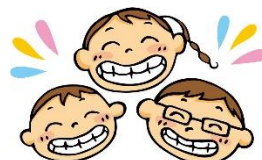
～自己肯定感を高める教育を通して～

学校スローガン「すべては 子どもたちの 笑顔のために」

※学校だより「笑顔」は、学校ホームページからもご覧いただけます。

☆令和3年度も学校づくりの

キーワードは「笑顔」！



新学期が始まり、子どもたちの「笑顔」と「笑い声」が学校に戻ってきました。朝、玄関前であいさつを交わしたときの、子どもたちの生き生きとした表情が印象的でした。

さて、学校では今年度もコロナ禍の中、いろいろな対応が求められることと思いますが、子どもたちが安心して楽しく学校生活を送ることができるよう職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。また、保護者や地域の皆様とも連携していきたいと思っていますので、今年度もご支援・ご協力よろしくお願いします。

本日の始業式では、以下のように今年度も引き続き「笑顔」の学校づくりに取り組んでいくことを話しました。昨年度の経験を生かして「笑顔」づくりができるように、ご家庭でも話題にしてみてくださいと幸いです。(豊)

今日から新しい学年のスタートです。

北波多小学校では、今年度も「笑顔」をキーワードに、学校づくりに取り組んでいきたいと思っています。学校教育目標は、「笑顔」の子どもづくりです。

「笑顔」になるためには、**3つの力**を身に付ける必要があると話しましたね。覚えていませんか。

1つ目は、「考える力」でした。

これは、自分や周りの人が笑顔で学校生活を送るには、どうすればいいかを考え、行動に移すことができる力のことです。

2つ目は、「心の力」でした。

これは、自分や相手を大切にするために、思いやりのある言葉遣いや行動ができる力のことです。

3つ目は、「体の力」でした。

これは、体をしっかり動かし、健康なからだをつくる力のことです。

昨年度は、この力を身に付けた人がたくさん見られました。今年度は、この3つの力にさらに磨きをかけてくれることを期待しています。

1週間後には、1年生が入学してきます。在校生のみなさん、1年間1年生が安心して楽しく学校生活を送れるように、そして1年生の手本となるように「笑顔」づくりに取り組んでください。

「笑顔」は、誰かがくれるものではありません。自分自身がつくっていくものです。

みんなの力でもっともっと「笑顔」いっぱいの北波多小学校をつくっていきましょう。

<始業式の校長の話より>

